



図② 職種・職務内容の例



建築 CAD 受講生実績：マンション鳥瞰図3D

研修コース		取得可能資格
デザイン制作コース	広告デザインコース	<ul style="list-style-type: none"> Illustrator® クリエイター能力認定試験 Photoshop® クリエイター能力認定試験
	入門コース	
	Illustratorコース	
	Photoshopコース	
	InDesignコース	
	DTPオペレーター速習コース	
	実務コース (DTPオペレーター)	
実務コース (DTPデザイナー)		
建築CAD入門コース	建築CAD入門講座	・建築CAD検定試験
MS-Officeコース・その他	Office基礎～応用コース (Excel編/Word編/PowerPoint編)	<ul style="list-style-type: none"> Word文書処理技能認定試験 Excel®表計算処理技能認定試験 PowerPoint®プレゼンテーション技能認定試験 マイクロソフトスペシャリスト (MOS) 試験 日商簿記
	Office基礎～応用 MOS取得コース (Excel編/Word編/PowerPoint編)	
	Office応用コース (事務基礎編)	
	Office応用 Excel VBA入門コース	
	経理実務入門コース	
	経理実務入門コース 日商簿記3級 (商業)	
	経理実務入門コース 日商簿記2級 (商業・工業)	
コンピュータ会計コース		
Webサイト制作基礎コース	Webサイト制作基礎コース	・Webクリエイター能力認定試験

表① Do-will の研修内容

研修修了生の仕事

当事業所では、就労を希望する障害者に対して業務に即応できるIT技能習得、職場選択やマッチングを通じ、社会参加と自立を支援しています。

修了生の就労先での職種としては、デザイナーやプログラマーなど多様になっています(図②参照)。業務としては、通勤就労ではPCを使用した書類・資料作成やデータ管理など事務系作業が多くなっています。在宅就労ではデザイン制作、WEBサイト制作、CAD図面制作、翻訳などの自己完結型の作業が多く、中・長期的なスケジュールリングが可能な業務が主となっています。

企業への支援・情報提供

企業に対しては、障害者雇用に関する支援制度や助成金等、さまざまな情報を提供し、相談を受けています。相談内容は、マッチングや業務の切り出し、面接・選考に関する事項など、雇用のプロセスに関わること全般です。また、就職後6か月間は、双方の架け橋になるよう定期面談などの定着支援を行っています。

さらに、必要に応じて自宅訪問などで様々な問題解決を行い、勤務先や支援機関との連携を図って、就労を継続することが出来る働きやすい環境を整えます。

テレワークが広げる障害者就労の可能性

在宅で働きたいと思っている障害者は潜在的に数多くいるはずですが、外出困難な重度身体障害者などは就職支援の窓口へ行くこともままならず、情報を得にくい状況にあります。

企業では、コロナ禍の影響も受けて、業務のクラウド化や労務管理のウェブツール導入など、テレワーク化が進みました。これは、企業が障害者雇用の受け皿としても企業側のテレワーク環境が整ってきているとみることもできます。通勤就労で障害者を雇用しようとする、ハード面の環境を整える必要があります。テレワークであればその負担はなく、障害者が慣れた環境で能力を発揮でき、安定的に働くことが可能となります。これが障害者テレワークの最大のメリットです。

働きたい障害者がいて、障害者を雇用したい企業がある。それを結びつけるひとつの解が、テレワークという働き方です。私たち支援機関は、その実現のために、就労を希望する障害者と雇用に取り組む企業とそれぞれに支援をしています。